

**1年に一度だけ、フランス・レユニオン島から届く
幻のコーヒー「ブルボンポワントゥ」今年も販売決定！
12月3日予約受付開始、12月6日発売**

UCC 上島珈琲株式会社

UCC 上島珈琲株式会社（本社／兵庫県神戸市、資本金／10億円、社長／朝田文彦、以下 UCC）は、フランス共和国レユニオン海外県との共同研究開発により再生した、幻のコーヒー「ブルボンポワントゥ」を、今年も日本で数量限定独占販売するにあたり、12月3日（火）から予約受付を開始します。



UCCグループは「より良い世界のために、コーヒーの力を解き放つ。」をパーパスに掲げ、コーヒーの新たな可能性を追求し、今までにないコーヒーの価値創造にチャレンジしています。

UCC は 1981 年から続けている直営農園経営で培ってきた農事技術を活かし、農事調査や農事支援活動を行う専門部隊「農事調査室」が中心となり、世界のコーヒー生産地において高品質で希少価値が高いコーヒーの発掘、再生、また、生産地と協働しながら持続可能なコーヒー産業の発展に取り組み、収穫したコーヒーをお客さまへお届けしています。その活動の一つが、インド洋に浮かぶフランス・レユニオン島で 1942 年の輸出記録を最後に途絶えたことから“幻のコーヒー”と呼ばれた「ブルボンポワントゥ」の再生です。

「ブルボンポワントゥ」は、18 世紀にフランス・ブルボン島（現レユニオン島）で発見され、その類稀な香りの高さと甘みのある風味から、フランスの文豪・バルザックや国王のルイ 15 世までも魅了したといわれています。UCC は、栽培の難しさや、度重なる自然災害によって、生産が途絶えていたこの幻のコーヒーの存在を知り復活させるため、レユニオン県庁や現地の研究機関と共同で再生プロジェクトを組み、7 年にわたる調査・研究の結果、本格的な再生に成功しました。そして 2007 年に日本市場での独占販売を実現して以来、数量限定で販売しています。今年もレユニオン島から届いた「ブルボンポワントゥ」を皆様にお届けできることになり、12月3日（火）に予約受付を開始します。



Every coffee, every moment

レユニオン島は、起伏に富んだ圏谷や絶壁の自然美と、絶滅に瀕する希少種を育むほどの生物多様性から世界遺産に指定されています。外周およそ 250km、車なら 1 日で 1 周できるほどの小さな島に 2 つの火山があり、49 もの多様な土壌と微細な気候変化（マイクロクライメット）をもたらしています。

レユニオン島の「ブルボンポワントゥ」は、毎年のように病虫害やサイクロン被害の影響を受けることもあり、生産量は限られていますが、現地では生産者組合を組織し、生産者自身が自立してコーヒーを栽培していくことで、コーヒー生産はレユニオン島の新たな重要産業となり、現在では、島の特産品としても広く認知されています。

このように、生産地と消費地の連携した取り組みを通して地域のコーヒー産業を盛り上げ、生産物の品質を向上させながら持続可能な事業として継続していくことは、双方にとって価値ある活動です。

UCC は、今後も、コーヒーを通じた価値創造に挑戦し、「ブルボンポワントゥ」をはじめ、世界の高品質なコーヒーを発掘、生産地とともに育成し、多くのコーヒーファンにお届けしてまいります。

■『UCCブルボンポワントゥ2024』について

「ブルボンポワントゥ」は小粒で硬いため、均一に熟を入れることが難しい、焙煎士泣かせの豆です。「ブルボンポワントゥ」本来の味わいである、“明るい酸味”と“ジューシーな甘さ”を最大限に引き出すため、豆の特長に合わせて焙煎し、すっきりクリーンに仕上げています。

また、焙煎したて（焙煎して 24 時間以内に充填した状態）の香りを閉じ込める容器を採用し“香り鮮度”にこだわることで、開封時に立ち上がる鮮度感あふれる香りを実現しています。

高級感のある濃紺をベースカラーにした、シンプルでスタイリッシュな化粧箱入りです。2024 年の締めくりに、「ブルボンポワントゥ」で至福の一杯を、また特別な方へ贈ってみてはいかがでしょうか？

2024年夏に現地を訪問したUCC農事調査室からのコメント

新型コロナウイルスの流行期は、現地訪問を見合わせていたため、2019年春以来の現地訪問となりました。カッピングしてみると品質は良好で、レユニオン島の豊かな自然のような、クリアで渋みのないみずみずしい味わいを感じられました。1年に一度だけ、フランス・レユニオン島から届く幻のコーヒー「ブルボンポワントゥ」の、柑橘やトロピカルフルーツの風味とストーンフルーツのような甘い余韻をお楽しみください！

製品概要

品名	UCCブルボンポワントゥ150g（豆）2024
特長	「ポワントゥ」はフランス語で「尖った」の意味。その名の通り、通常のコーヒー豆が丸みを帯びた形状をしているのに比べ、豆の先が尖った形状をしている。甘味が強く非常に香り高いのが特長。
セット内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ UCC ブルボンポワントゥ 150g（豆）2024（オリジナルボトル入り） ・ UCC ブルボンポワントゥ ブランドリーフレット ・ おいしいいれ方（リーフレットに記載） ・ 産地証明書（リーフレットに印字） ・ オリジナル紙袋



Every coffee, every moment

販売価格	19,980円（税込）
販売期間	【予約受付】 2024年12月3日（火）10時～ ※商品のお渡し・お届けは12月6日（金）～ 【一般販売】 2024年12月6日（金）～ ※予約にて予定販売数に達した場合、一般販売はございません。
販売店舗	<EC> UCC公式オンラインストア https://store.ucc.co.jp/ <実店舗> UCC直営のコーヒー豆の挽き売り業態「UCCカフェメルカード」13店舗 大丸札幌店、そごう千葉店、そごう大宮店、新宿高島屋店、そごう横浜店、JR 京都伊勢丹店、阪急西宮店、大丸神戸店、天満屋福山店、そごう広島店、博多大丸店、鶴屋百貨店、いよてつ高島屋店 ※店頭での商品引き渡しご希望の場合、ご予約は店舗までお問い合わせください。
ブランドサイト	https://www.ucc.co.jp/bourbon/

※数量限定につき、なくなり次第終了となります。

※直営店舗での予約分の商品引き渡しは、店頭のみとさせていただきます。

<参考資料>

■ 幻のコーヒー「ブルボンポワントゥ」

18 世紀、フランス・ブルボン島（現レユニオン島）に持ち込まれ、生産されていたブルボン品種の中から発見された、突然変異品種が「ブルボンポワントゥ」です。

当時のブルボン王朝がコーヒー栽培を奨励したことを受け、ブルボン島ではコーヒー栽培が急速に拡大しました。18 世紀半ばには、コーヒー栽培はブルボン島の産業を支えるまでに成長したと言われています。

しかし、島を襲ったサイクロン、干ばつなどの被害を受け、19 世紀に入ると次第に島の産業の中心はコーヒーからさとうきび栽培へ移行していきました。そのため 19 世紀後半には商業生産がほぼ途絶え、1942 年の輸出記録を最後にその存在を消して以来、ルイ 15 世も愛飲したと言われる「ブルボンポワントゥ」は幻のコーヒーとして、愛飲家に語り伝えられることとなりました。



【ブルボンポワントゥの栽培の歴史】

1700 年代	ルイ 14 世の命を受け、ブルボン島（現レユニオン島）でのコーヒー栽培が始まり、「ブルボンポワントゥ」は生まれた。
1800 年代	サイクロンの大被害で島の 2/3 のコーヒーの木を喪失。転作を余儀なくされ労働力が不足、ナポレオン戦争などの時代を背景に生産量は次第に減少する。
1942 年	この年の輸出記録を最後に商業生産は途絶える。



Every coffee, every moment

1999年	UCCが「ブルボンポワントゥ」の再生に向けた現地調査に着手し、レユニオン県庁と協力し島内で発見した原木から種の再生を進めるために、フランス国立農業研究開発国際協力センター（CIRAD）およびレユニオン島に呼びかけて再生プロジェクトを開始。
2007年	着手から7年を経た2006年末から2007年1月にかけて「ブルボンポワントゥ」の本格的な再生が実現し、UCCが日本市場で独占販売を開始。

UCCでは現在、定期的に生産者組合とミーティングを行い、現地の気候や作柄の確認、買い付けに向けてのヒアリング、意見交換を行っています。また、収穫期に現地を訪問して買い付けロットの品質確認をするほか、個々の農園の視察や品質改善のアドバイスを行っています。

■ UCCのサステナビリティ活動

UCCグループは、2022年4月には、「UCCサステナビリティ指針」を制定し、「コーヒーの力で、世界にポジティブな変化を」というサステナビリティビジョンを掲げています。「自然を豊かにする手助けを」と「人々を豊かにする手助けを」という2つの大きな方向性のもとに、項目毎の達成年度と達成内容を定めています。UCCグループはサステナブルな取り組みを推進することで、様々な課題の解決に貢献していきます。

(参考：2022年4月配信リリース「UCCサステナビリティ指針」制定 <https://www.ucc.co.jp/company/news/2022/rel220427.html>)

■ 関連 URL

・UCCサステナビリティチャレンジ 伝説のコーヒー「ブルボンポワントゥ」再生プロジェクト：

<https://www.ucc.co.jp/company/sustainability/challenge/20220531c.html>

■ 取り扱い店舗一覧(コーヒー豆挽き売り業態「UCCカフェメルカード」13店舗)





Every coffee, every moment

販売場所	住所	TEL
UCC カフェメルカード 大丸札幌店	北海道札幌市中央区北五条西 4-7 大丸札幌 B1F	011-206-9970
UCC カフェメルカード そごう千葉店	千葉県千葉市中央区新町 1000 番地 そごう千葉 B1F	043-238-5348
UCC カフェメルカード そごう大宮店	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-6-2 そごう大宮 B1F	048-648-1328
UCC カフェメルカード 新宿高島屋店	東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-2 新宿高島屋 B1F	03-5361-1365
UCC カフェメルカード そごう横浜店	神奈川県横浜市西区高島 2-18-1 そごう横浜 B2F	045-465-2694
UCC カフェメルカード JR 京都伊勢丹店	京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町 901 京都伊勢丹 B1F	075-352-6256
UCC カフェメルカード 阪急西宮店	兵庫県西宮市高松町 14-1 阪急西宮ガーデンズ 1F	0798-69-3850
UCC カフェメルカード 大丸神戸店	兵庫県神戸市中央区明石町 40 大丸神戸店 B1F	078-977-7820
UCC カフェメルカード そごう広島店	広島県広島市中区基町 6-27 そごう広島本館 B1F	082-512-7821
UCC カフェメルカード 天満屋福山店	広島県福山市元町 1-1 天満屋福山店 B1F	084-928-4067
UCC カフェメルカード 博多大丸店	福岡県福岡市中央区天神 1 丁目 4-1 博多大丸本館 B2F	092-762-7361
UCC カフェメルカード 鶴屋百貨店	熊本県熊本市中央区手取本町 6-1 鶴屋百貨店 B2F	096-327-3732
UCC カフェメルカード いよてつ高島屋店	愛媛県松山市湊町 5-1-1 いよてつ高島屋 B1F	089-948-2450

※一部店舗では、休業・営業時間変更が生じる場合がございます。

UCCカフェメルカードHP : <https://www.ufs.co.jp/brand/cmc/>

【本件に関する一般のお客さまからのお問い合わせ先】

UCC 上島珈琲株式会社 お客様担当

TEL : 078-304-8952 WEB : <https://www.ucc.co.jp/customer/>

【UCC 公式オンラインストアでのご注文に関するお問い合わせ先】

UCC 公式オンラインストア お問い合わせフォーム : <https://store.ucc.co.jp/apply.html?id=APPLY1>



Every coffee,
every moment

コーポレートメッセージ「Every coffee, every moment」は、
コーヒーがもたらす最高の瞬間のために、コーヒーの全てを追い求める、という
私たち UCC グループからのメッセージが込められています。